

貴志南っ子

8月

令和2年7月31日

あいさつのちから

◇1年生の入学式でも、今年度の通常授業開始日にも同じ話をしています。

今年1年、次の4つのことをがんばってください、という話です。

あいさつを元気よくすること。はきものをそろえること。本をたくさん読むこと。

元気に過ごすこと。今回は、その中の「あいさつ」について少し書きます。



◇毎朝、校門で子供たちを迎えています。元気なあいさつを返してくれる子、ちょっと今日は元気がないなあと感じる子、なかなかあいさつが返ってこない子など、子供たちの姿は日によってもいろいろです。あいさつをしながら、その子の朝の様子を想像したり、これからの1日を想像したりします。

◇登下校の時に立ってくださっている見守り隊の方から次のようなお話を聞きました。「おはようございます」「さようなら」という、子供たちの元気なあいさつを聞くと自分たちも元気になって、暑い中ずっと立っていてもしんどさを感じない、と。でも、あいさつがなかなか返ってこないとちょっと寂しいなあとも。

◇「あいさつ」は「挨拶」と書きますが、もともとは禅の言葉だそうです。「挨」も「拶」も「押し合う」ということで、禅僧が互いに「押し問答」をする中で心の中を推しはかり、相手の悟りの程度を知ろうとするというのが、もともとの意味だそうです。つまりあいさつとは、相手の存在を認め知ろうとすること。

だから、「おはようございます」とあいさつが元気に返ってきたときは、お互いに相手の存在を認めあっているの、相手の元気が自分の中に入り込んできたような清々しい嬉しい気持ちになります。逆に、あいさつしても返事がないと、自分の存在が認められなかった気持ちなり、空しく寂しさを感じてしまいます。あいさつは、心の通いあいだとも言えるのではないのでしょうか。

◇貴志南小学校のみんなが、これからもお互いを認め合い仲良くしていくためにも、しっかりあいさつを続けほしいと思います。また、地域の方々にもいっぱいあいさつをして、みんなで元気になっていきましょう。この夏、ご家庭でもぜひあいさつによる「心のキャッチボール」をお願いします。

◇7月最終週になってようやく梅雨が明けそうな気配です。梅雨が明けると一気に暑くなります。

新型コロナウイルスの心配もまだあります。そんな中ですが、この8月は3週間登校します。

子供たちが元気なあいさつとともに登校してくれることを願っています。



起きし子と 朝の挨拶 トマト切る (高橋笛美)

< 学校長 >

★貴志南小学校では、ホームページを設けています。<https://www.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>

※写真等は児童個人を特定できないように配慮しています。